

## 博士論文内容の要旨及び博士論文審査結果の要旨

氏名(生年月日)	小浜 尚也	(****年**月**日)
本籍	****	
学位(専攻分野)	博士(感覚矯正学)	
学位授与番号	甲第160号	
学位授与日付	令和2年3月20日	
学位授与の要件	学位規程第3条第3項該当	
論文題目	右大脳半球損傷者における無関心反応の研究	
審査委員	教授 福永 真哉	教授 彦坂 和雄
	教授 種村 純	

### 博士論文内容の要旨

本研究は右半球損傷者に関して従来から記載されてきた無関心反応について表情分析及び各種評価尺度を用いて左半球損傷者との比較、神経心理症状及び病巣部位との関連を検討し、感情喚起強度の異なった2条件における表情表出を検討した。これらの研究を通じて右半球損傷例において無関心反応が多く出現することを確認した。また、右半球皮質広範病巣及び基底核広範病巣例で、さらに半側無視と注意障害を有する例において無関心反応が特に多く出現することを示した。無関心反応の出現には感情喚起刺激の強度が関連し、感情的静止画では右半球損傷例の表情表出は左半球損傷例に比べて乏しかったが、感情的話題に対しては左半球損傷例同等の表情表出が認め、無関心反応出現の背景要因及び喚起条件を明らかにした。

### 博士論文審査結果の要旨

本大学院生は表情分析法に関する国際資格である FACS コーダーを取得した。また、海外文献を多く、適切に引用し、本研究内容の一部を国際学会で口頭発表した。研究内容に関して、右半球損傷例における無関心反応について表情分析を導入することによって従来に比べて客観性の高い研究方法を導入した。左右半球損傷例の間の相違を明らかにするとともに無関心反応出現に関わる病巣及び神経心理症状を確認した。さらに高い感情喚起刺激で初めて左半球損傷例同等の表情表出を認めた。以上より、審査会はこれらの研究成果は十分な妥当性と新規性を有すると評価した。